

TAKE FREE

メルディア | 一般財団法人メルディア広報誌

MELDIA

48

2022 MAY

障がい者を応援

コンフィデンス日本橋

布施博が訊く

心のおしゃべり音楽工房

福祉事業所探訪・1

ヒールアップハウス

シンガーソングライター・水越けいこ

「M size / はじまり」

福祉事業所探訪・2

ワークアップ



広報誌 MELDIA | 2022 MAY VOL.48 | TAKE FREE

広報誌 MELDIA VOL.48 2022年3月25日発行 (隔月1回25日発行) 第48号 通巻48号
発行所 / 一般財団法人メルディア事務局 〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F



Design Your Life

MELDIA
GROUP

三栄建築設計

〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F
<https://san-a.com>

OFFICIAL SNS



詳しくは、三栄建築設計公式サイトまで

同じ家は、つくらない。



ビジネスの拠点となる日本橋で夢の実現を目指す ひとりひとりの「思い」を大事にした 就労・定着支援

コンフィデンス日本橋
東京都中央区

就職前から就職後の支援まで ひとりひとりに合わせた内容

大柄 まずは、「コンフィデンス日本橋」さんの事業の概要を教えてください。

佐藤施設長(以下、施設長) コンフィデンス日本橋は、障がいをお持ちの方を対象とした障害者就労移行支援・定着支援事業所です。「誰もが未来に希望を持ち、安心して暮らせる安定した社会の実現を目指す」という理念の下、生活支援、就労活動を始めとして、就職した後の職場定着支援までトータルでサポートしています。

北村 実際にはどのようなことをするのですか？
施設長 就労支援では、就職に関わる相談や、就労に必要なパソコンや事務作業などの訓練、就職

一般社団法人
障害者就労支援協会
コンフィデンス日本橋
施設長/サービス管理責任者
佐藤 栄司さん
さとう えいじ

一般社団法人
障害者就労支援協会
理事長
コンフィデンス早稲田/施設長
佐藤 恵子さん
さとう けいこ

タレント/it's sunny
大柄 心乃
おおがら このこ

タレント/it's sunny
北村 明利
きたむら あかり

活動の支援などを行います。さらに、履歴書の書き方、面接指導や面接同行など、就職にまつわることをあらゆる面からサポートしています。

大柄 色々な支援をされているんですね。
施設長 他にも、安定して就労が継続できるように、生活リズムを整える生活支援や、対人関係を良好に保つための講座などを設けています。コンフィデンス日本橋では特に、利用者さんとの面談を受容的な姿勢で対応することを大事にしています。利用者さんの希望や現状、理想などをお聞きし、ご本人のペースに合わせたサポート体制を組んでいます。

北村 なるほど。それは心強いですね。
施設長 就職した後も最大で3年6か月の間、支援員がフォローします。



一般社団法人障害者就労支援協会
コンフィデンス日本橋
東京都中央区日本橋室町1-5-15
昇賢ビル4F
TEL / 03-6225-2505
<https://nihonbashi.confidence-s.com/>



イツサニーの大柄心乃です。メンバーの「あかり」と一緒に、障がいのある人たちへの就労支援・定着支援を行っている「一般社団法人障害者就労支援協会コンフィデンス日本橋」に伺って、お話を聞いてきました。
コンフィデンス日本橋では、「誰もが未来に希望を持ち、安心して暮らせる安定した社会の創造を目指す」というミッションの下、支援活動を行っています。現・施設長である佐藤栄司さんからは、現在の支援の内容について、事業所の創設者の思いなどをお聞きし、就労に関して悩んでいる人たちに対するメッセージもいただきました。



it's sunnyの
今日も晴れ



私たちは、自分の思いも相手の思いにも
YESの信号を出すという
「YES AND YES」の精神を
大事にしています。



相手の思いを受容する姿勢が 気持ちを引き出す手助けに

大柄 私は芸能活動をしたいことを母に
伝えたら、最初は心配されました。でも、
最近は私が活動している姿を見て応援
してくれるようになりました。私の場合
と同じように、相談に来所する人たち
の中には、ご本人と保護者の意向とが
分かれてしまうことがありますか？

施設長 最初の契約時点では、それぞれのニ
ーズの差が大きい場合もあります。例えば、利用者
さん側に見ればすぐに就職したいけれど、
ご家族の側としては、まずはビジネスマナーや職
業訓練に時間を掛けて欲しいというケースなど
があります。

北村 心配してくれる親にだからこそ、伝えつ
らいこともあるかもしれませんよね。

施設長 そうですね。少し話は逸れてしまっ
たかもしれませんが、私たちは、自分の思いも相
手の思いにもYESの信号を出すという「YE
S AND YES」の精神を大事にしています。
相手の思いを受け入れることで、本当の気持ち
を聞きだすことができたり、ご家族の側もその姿
を見てご自身の姿勢が変わったりすることがあ
ります。例えば、支援の講座の中で、利用者さん
が「将来結婚したい」という希望を出されたの
に対し、ご家族が「そんなことを考えていたの？」



CONFIDENCE
NIHONBASHI



一般社団法人障害者就労支援協会
コンフィデンス早稲田
東京都新宿区西早稲田 2-18-22
TEL / 03-6233-9714
<https://waseda.confidence-s.com/>



と、初めてお子さんの思いを知ったというこ
もありました。受容する姿勢を大事にすること
で、ご本人の率直な思いを引き出したのでもし
れません。



大柄 身近な人には相談できないことでも、第
三者には相談しやすい場合もありますよね。

施設長 私自身も実の親に自分の思いを伝えら
れないこともありましたが、それが意味で
健全かつ普通なことなのかなと思います。



※編注/記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび広報誌MELDIAの公式見解ではありません。

MELDIA

一般財団法人メルディア

「一般財団法人メルディア」は2017年に設立されました。当財団では、障がいのある人を支援する活動と、スポーツ(サッカー等)を行う児童・青少年を支援する活動を通じ、広く社会と人々に貢献するため、これらの事業を行っています。



01 事業内容

- ①障がいの当事者、障がいのある家族を持つ人々、障がい者支援を行う団体などへの助成や支援を行う事業
- ②様々な理由や事情によりスポーツ(サッカー等)への参加を継続することができない児童、生徒、青少年への助成や支援を行う事業
- ③障害者総合支援法に基づいた障がい福祉サービス事業
- ④その他の事業



02 広報誌の発行

障がいの当事者、そのご家族、障がい者支援に携わる人々への情報発信を行うため、フリーペーパーの広報誌「MELDIA」を発行しています。広報誌は配置にご協力をいただける団体や事業所または店舗、配布を希望される読者に向けて毎月無料にてお届けしています。



03 取材活動

広報誌「メルディア」では、障がい者視線事業所、障がい者雇用を推進している企業、スポーツ施設、各種団体、障がいのあるアーティストなどに取材をさせていただき、それらを掲載しています。取材記事を当財団のFacebookページでも紹介していますので、そちらも併せてご覧ください。



04 サッカー支援

才能があっても家庭の経済的な事情などで、プロプレイヤーを目指すことをあきらめざるを得ない青少年たちの夢を応援し、支援するための「奨学制度」を設けています。2022年現在、選考会を経て選抜された9名の若者に対しての支援を行っています。2020年度の奨学生から田中聡選手が奨学生初のプロ選手として湘南ベルマーレとプロ契約し、2021年4月からトップリーグで活躍しています。



05 サッカー観戦チケットプレゼント

Jリーグのシーズン開催期間中は、「湘南ベルマーレ」のホームゲーム観戦チケットをプレゼントしています。療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人と同行者の方、2名1組(ペア)で試合を観戦できます。
※詳細はP30にてご確認ください(編集部)

ALL ABOUT MELDIAとは?

MELDIAとは、「メダル」を意味する英語の「MEDAL(メダル)」とイタリア語の「MEDAGLIA(メダリア)」を合わせた造語となっており、終の棲家を手に入れる喜びを「栄光に輝くメダルを手に入れるような喜び」に見立てています。

誰もが人生は一度しかないものです。その、一度限りの人生の夢の実現を、メルディアグループの住宅をお求めになるお客様と同じように、障がいのある人、経済的に恵まれない人、多様性のある多くの人たちの人生においても、「夢」を実現していただくための一助となれることを目標に、これからも当財団の社会貢献事業を進めて参ります。

財団概要

名称 一般財団法人メルディア
(英文名: General Foundational Juridical Person MELDIA)
所在地 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 32F
電話 03-5381-3213
設立者 小池信三
設立日 2017年5月23日
URL https://meldia.org/
MAIL org@gf-meldia.com

MELDIA <https://meldia.org/>



facebook <https://www.facebook.com/gf.meldia/>



自分の「好き」を大事にして夢や目的が見つかると思える

大柄 佐藤理事長がコンフィデンス日本橋の設立に至った思いを教えてください。

理事長・佐藤理事長(以下、理事長) 就労移行支援事業が法律で認められ、障がいを持った人が就労できる可能性が広がったことを嬉しく思いました。とはいえ、社会も障がいのある人たちに対する理解が充分ではなく、就職している障がいのある人たちのロールモデルも少ない未知の領域でした。さらに、お互いに相手を学んだうえで、相互に歩み寄る必要があることを実感していました。事業所の設立に日本橋という場所を選んだのも、私の「環境が人を育てる」という考え方からです。企業の本社が多数ある日本橋に通所するだけで通勤訓練にもなりません、就労をするという自覚も芽生えるだろうと思えました。また、前例のないことに挑戦する意義も感じていました。

北村 設立当時と現在とは、障がいのある人々を雇用する企業や社会の受け止め方に変化を感じますか?

理事長 障がいのある人たちの雇用は一般的になり、一緒に働くことを経験した人たちが増えました。最近ではインクルーシブ(※)という考え方も徐々に認知されてきたと思うので、これが広がれば、誰もが生きやすい社会を創り出すことが出来ると思います。

※インクルーシブ/「ソーシャル・インクルージョン(社会的包摂)」から派生した言葉で「社会に暮らすどの人も孤立させない・排除や排斥されたりしないよう社会全体で包み込んで相互に支え合うこと」の意とされる。



大矢真那プロデュースの新アイドルグループ「it's sunny(イツサニー)」です。2021年10月23日にデビューしました。真の王道アイドルを目指しています。



it's Sunny
イツサニー
<http://san-office.jp/talent/itis-sunny.html>



とに繋がるだろうと期待をしています。北村 最後に、これからの進路に悩んでいる人たちへのメッセージをお願いします。

理事長 私たちが行う初回の面談はまず、「全ての受容」から始まります。是非とも「自分はこれができるんだ」ということに着目して、自分の夢を叶えていただけたらなと思います。

施設長 「夢や人生を応援するのが事業所の理念です。色々な悩みを抱えた人がいらっしやると思うのですが、まずは好きなことを大事にして欲しいです。好きなこと、好きなものから夢や目的が必ず見つかるはずだと信じてサポートいたしますので、悩みや話したいことがあったら、ぜひ気軽に話しかけてください。お待ちしております。



このような取材が初めてだったので、難しい内容も多く、理解が追いつかなかった部分もありました。でも、今回お話を伺って、私も自分の「好き」を大事にして、これからの人生を素敵なものにしていきたいなと思いました。

大柄心乃



こうしたお話をこれまでにお聞きできる機会がなかったので、とても勉強になりました。私たちはまだ、障がいや福祉について分からないことがたくさんありますが、取材を通して支援の最前線で奮闘する人たちの声を聞いて、感じたことをこれからも発信していきたいと思いました。

北村明利

新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保しながら、適宜に換気を行い、素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)

認定特定非営利活動法人

心のおしゃべり音楽工房

× 布施博

音楽はひとつの コミュニケーションツール 心の中にある気持ちを 伝え合う音楽療法

音楽療法とは「音楽の持つ生理的・心理的・社会的働きを用いて、心身の障がいの回復や機能の維持改善、生活の質の向上、行動の変容などに向けて、音楽を意図的、計画的に使用すること」と定義されている(出典/日本音楽療法学会ガイドライン11)より。

この音楽療法を専門的に行うのが「音楽療法士」だ。
東京都内で音楽療法を行う「認定NPO法人・心のおしゃべり音楽工房」の代表理事・中井深雪さんにお話を伺うのは今回で2度目となるが、今回あらためて、音楽療法が人々へもたらす役割、現状、課題、新たな挑戦や展望などについてを訊いた。



俳優
布施博



Hiroshi Fuse

音楽療法は私たちのすぐ側に あらゆる壁を越えて作用する

布施 2回目の取材となりました。
中井 布施さんは前回の取材で、「初めて音楽療法を知った」とおっしゃっていましたが、その後の生活で「これは音楽療法では？」と思うような機会はありましたか？

布施 音楽療法のことを聞いてからは、音楽が無意識に与える影響について考えるようになりました。それまでは、そうした視点で見ることがなかったですからね。

中井 そうですか。それは嬉しいです。
布施 そもそも、音楽療法とは音楽を使って心身の状態とか、機能の改善方法を見つけてお手伝いをするというものでしたよね。

中井 はい。コミュニケーションに障がいがある方や、社会的な不適応を抱えている方々に、音楽を用いて即応的に心の構えを変えていくセラピーです。クライエント(※)さんが認知症の方であれば、回想法効果とリハビリテーションの両方

だったり、対象者によって違いはありますが、布施 なるほどね。

中井 例えば80歳を過ぎた患者さんと、好きな歌をきっかけにして話題が広がることもあります。

布施 確かに。音楽って、それを聞いていた頃の記憶をふっと思いださせてくれたりもするものなあ。

中井 今は、スマートフォンさえあれば自由に何でも調べられるので、クライエントさんが好きだった歌手の若い頃の写真を一緒に見たり、共感して盛り上がったということがありますね。



Miyuki Nakai

認定NPO法人
心のおしゃべり音楽工房/代表理事
日本音楽療法学会認定音楽療法士/
スーパーバイザー
中井深雪さん
なかい みゆき



認定NPO法人
心のおしゃべり音楽工房
東京都世田谷区弦巻2-12-28
TEL / 03-3418-6612
<https://kokorotalkmusic.or.jp/>



※「心のおしゃべり音楽工房」では利用者のことを「クライアント (Client/ドイツ語原典)」と呼ぶ。



自己肯定感が成長につながる 音楽を使った心のおしゃべり

布施 前回の取材で「クライエントさんの好きなことを大事にする」とおっしゃっていました。言葉でのコミュニケーションが難しい人の場合、どんな工夫をしてその人の好きなことを探っていくんですか？

中井 言葉にするのが苦手な方ほど、音楽を聴いて「これが好きだよ」「これは知っている」というのをポディランゲージで伝えてくれます。それは笑顔であったり、こちらをパッと向いたり、または立ち上がりつつ楽器にすっと手を伸ばしたりと、いろんな反応や表情や行動で伝えてくれることがありますよ。

布施 微細な反応をキャッチしていくわけだ。中井 最近よく思うんですが、障がいのある若者たちって、高校を出ているんな施設に通所するようになってまだまだ成長するんですよ。例えば、重度の障がいのある方が、20歳を過ぎてから箱一杯にある絵合わせをできるようにしたり、車いす生活で食事やトイレに介助が必要な方が、40歳を過ぎてから自分でスプーンを持てるようになったりということもありました。

布施 そういうこともあるのか、なるほど。確かに、アスリートなんかも競技前に音楽を聴いたりしているのを目にすることがあるもんなあ。中井 私は、音楽には自己肯定感を上げる力が

あると思っています。特に、同じ音楽を演奏している「そうそう、そこ良いよ」「今すぐ声が出たね」とか、その場でリアルタイムで褒めてもらえる、自分が今なぜ褒めてもらえたのかがよく分かりますよね。それを繰り返していくことで、ずっと自己肯定感を下げないままでいられますし、自己肯定感がある人を育て続けるのだと思っています。

音楽療法士としてできること 更なる活動の広がりを目指す

布施 音楽療法士の仕事の話で、福祉事務所などに行っても、結局は介護の仕事をするということになると聞いたんですが、その後どうですか？

中井 音楽ができる「音楽療法士」として雇いたいと思ってる病院や施設が、少しずつ増えてきたように感じます。

布施 音楽療法を提供する場があったら良いとも前回おっしゃっていましたよね。

中井 はい。施設の構想がまとまり、東京都からNPO法人として認定されました。「心のおしゃべり音楽工房」として、どっぴった事業を目指せば良いのか、事業の3本柱を再構築しています。そのうちの1つに障がい者のためのミュージカルスタジオナイトケアがあります。日中活動の場から退所したらお迎えに行くと、夜の8時頃や深夜帯まで利用できる施設です。ただ集まる

のではなく、何かのコンテストを目指して練習するとか、芸術的な音楽活動を一緒にするための場所として申請しています。

布施 急にはないけれど、具体的に少しずつ進んでいるということですね。でも、コロナ禍の現状だと音楽療法士さんの活動は制約があって厳しいこともあるんじゃないですか？

中井 みんなで集まって歌えなくなりました。ところが、音楽療法的には非常に辛いことです。

布施 まだまだ出口が見えないもんなあ。

中井 そんな状況ですが、私たちは認定NPO法人になったのを契機として、100人の賛助会員を集めるべく、クラウドファンディングを実施しました。まずはスタートダッシュとして、最初の目標である賛助会員の50人を達成できたことがとても嬉しいです。

布施 音楽療法の力を信じて、協力したいという方は少なくないと思いますよ。

中井 実は今後、音楽療法士が国家資格になる可能性も見えて来ているんです。ただ、国家資格になった途端に細かい制約が課せられることも懸念しています。だから今は、音楽療法士たちが手を取り合い、音楽療法について、もっと知ってもらえるような活動ができれば良いなと思っています。

布施 コロナ禍で大変な状況はまだ続きそうだけれど、音楽療法に耳を傾けてくれる人が増えるように、僕も微力ながら協力できたら、と思います。

Hiroshi Fuse

取材後記

コミュニケーションとは、言語だけで行うものではない。表情や仕草から相互に情報を伝達することも出来る。言葉として自身の感情を表現するのが難しい人ほど、言語に依存しない分、音に敏感なのかもしれない。音楽を通して対話を試みる音楽療法士の仕事は、まるで言語を用いない通訳者のようにも思えた。

今回改めて取材することで、音楽療法が持つあらゆる可能性の広がりを再認識できた。コロナ禍で厳しい現状にありながらも、決して活動を止めない「音楽療法士」たちの仕事を、これからも応援していきたいと思った。

布施博



新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保しながら、適宜に換気を行い、素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。また、取材の一部はWEB会議システムを利用したリモート取材を行いました。(編集部)

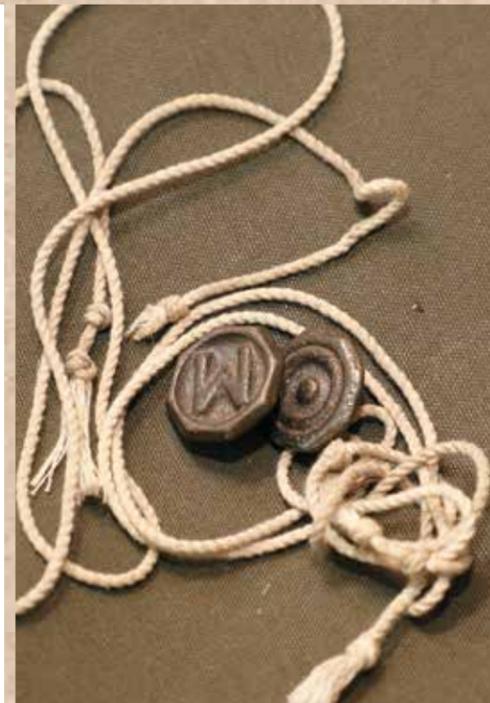
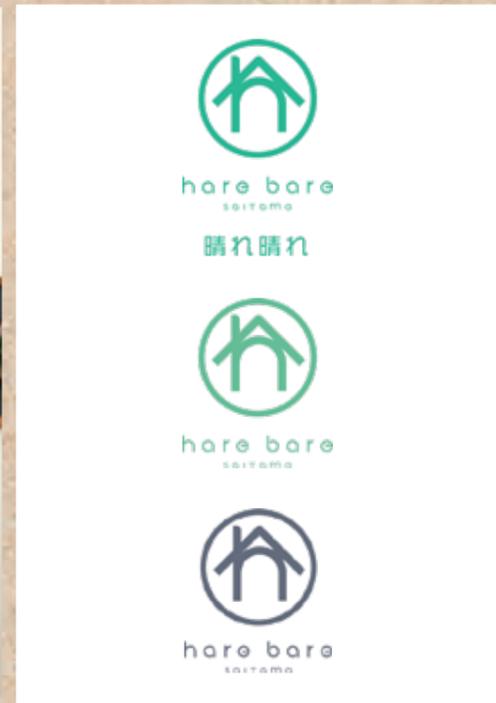
※編注/記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。



タレント/it's sunny
福田 有紀
ふくだ ゆき



特定非営利活動法人
ヒールアップハウス
代表理事
石崎 美智さん
いしざき みち



埼玉県川口市にある特定非営利活動法人ヒールアップハウスは「共生社会の実現」を理念に、障がいのある人たちが社会参画しながら「地域で暮らす」ことを支援する活動をしています。3拠点ある事業所のひとつ「晴れ晴れ」では、焼き菓子やパンの製造を行っています。可能な限り地元の原材料を使って作られた焼き菓子は、川口銘菓として評判も高いようです。「晴れ晴れ」は今春、縁あってUR都市機構の川口芝園団地に移転すると聞きました。障がい、年齢、国籍を問わず、誰もが働けて、地元に関わり、場づくりに奮闘する、特定非営利活動法人ヒールアップハウスの代表理事・石崎美智さんにお話を伺いました。

地域で暮らしたいという気持ちを大切に
障がいのある人と地域をつなげる共(成)社会をめざす

特定非営利活動法人
ヒールアップハウス 埼玉県川口市



タレント/it's sunny
松尾 美穂
まつお みゆ

特定非営利活動法人ヒールアップハウス
埼玉県川口市芝園町3-19
TEL / 048-269-8288
<https://healuphouse.org/>



※上記の住所へは
2022年4月以降に移転予定



「地域で暮らし続けたい」
障がいのある人の想いを形に

松尾 まず特定非営利活動法人ヒールアップハウスの事業のひとつである、「晴れ晴れ」の事業内容を教えてください。

石崎 「晴れ晴れ」は就労継続支援B型事業所で、焼き菓子やパンの製造を行っています。

松尾 何人くらいの人が利用されているのでしょうか。

石崎 登録しているのが30人ほどで、1日20人くらいの方が通っています。

福田 大矢真那さんからも聞いていますが、晴れ晴れのベーゴマクッキーは人気があるそうですね。どのような人が購入されるのでしょうか？

石崎 以前は会議や会合などへの土産ですが、か、ビジネス需要が多かったのですが、今は地元の人や県外の人にプレゼントするために購入されることが多いです。

福田 川口のお土産として、地域の人たちに認知されているというわけですね。なぜ、川口市内で現在のような展開をしようと考えたのですか？

石崎 障がいのある人たちと話していると、川口で暮らし続けたいという人が多かったです。ここで暮らし続けたいという利用者さんたちの想いを叶えるには、障がいのある人たちが地域と繋がる必要性を感じました。

松尾 具体的には、どのように？

石崎 ただ、現在の店舗は上階がマンションになっているため、私たちの事業所と店舗だけを改修することができないことがわかりました。もう、移転しか選択肢がなかったんです。

障がいも年齢も国籍も超える
そんな場所を移転先でも作る

福田 移転について周りの人たちの反応はいかがでしたか？

石崎 正直なところ、賛成と反対との両方の意見がありました。

福田 そうなんですか。

石崎 でも、逆に私は「この場所だからこそやってみたい」と思っています。「年齢も、性別も、障がいのあるなしも、国籍も、何もかも、括りなんか関係ない」そんな思いがずっと私の中にあっただからです。

松尾 どんな場所にしたのですか？

石崎 山の麓（ふもと）のような場所でありたいと思っています。

松尾 山の麓、ですか？

石崎 山登りをする前に立ち寄りたり、山から降りてきてふらっと立ち寄りたりできるという山の麓のような場所にしたと考えました。

福田 いつでも寄れる安心な場所があるって、とても良いですね。

石崎 晴れ晴れのコンセプトを「地域で暮らしたいから地域のことを大切に」としたんです。ここで何が出来るだろうと考えた時に、まずは地元産の原材料を使うかと考えました。

としてプレゼントしやすいですね。石崎 でも、铸物を型として使うだけではなく、クッキーを象徴的な形にしたかったです。川口といえばベーゴマなので、ベーゴマの形をしたクッキーにしようと考えたんです。

松尾 地元の生産者さんとも繋がるということですね。

石崎 はい。まず埼玉県産の小麦粉を使ってパンやお菓子を作りました。そして、より地元で密着したいと範囲を狭めて、川口まで絞りました。

福田 川口は铸物が有名だと聞きました。

石崎 そうなんです！ 铸物と言えばマンホールやお鍋のイメージが強く、パンやお菓子と繋げられずにいたんです。

福田 川口には日本で唯一のベーゴマ工場があると聞きました。石崎 そうなんです。しかも見学させてもらった铸物工場の社長さんが、国内で唯一、今でもベーゴマを製造している日三铸造所の社長さんと幼馴染でして、その日のうちに日三铸造所にも相談に行きました。

福田 そうですよ。

福田 奇跡のような出会いですね！

お菓子を通じて広がる世界
ベーゴマを伝統として継承

石崎 そんな時、铸物工場に見学に行くと、「たい焼き」の型が目に入ったんです。「そうか！ 铸物をお菓子の型にすれば良いんだ！」と思い付きました。

松尾 たい焼きから着想を得たんですか！

石崎 ただ、たい焼きだと20人の利用者さんが一緒に働けません。そこで、铸物の型でクッキーを焼くのが良いのではないかと考えました。

松尾 焼き菓子なら自宅用だけでなく、贈り物

石崎 構想から完成までに2年も掛かりました。松尾 晴れ晴れの店舗が、4月に現在の場所から川口芝園団地へ移転されると聞きましたが、その理由はなんですか？ 石崎 東日本大震災以降、耐震診断と耐震改修をすることを求められていました。松尾 そうなんですか。

石崎 人生って山あり谷ありだと思えます。疲れた時にふと立ち寄ることで、また山に登る元気が湧いて来る。地域の皆さんにとって、山の麓のような場所を目指しています。福田 移転先で何をしたいですか。石崎 「共生社会の実現」という理念を掲げました。共に成し遂げる、共に挑戦して成功する、失敗しても共に再挑戦する。地域の皆さんと、様々なことに挑戦していきたいです。

石崎さんは、移転後のお店を新築することには思っていなかったそうです。地域を大切にしたいという理念を利用者さんと共有し、ふれずに活動してきたから地域の皆さんから信頼され、周りの人が応援してくれたのだと感じました。新たにオープンする晴れ晴れも楽しみです。

ベーゴマクッキーはコマの表にも裏にも本物そっくりの模様があって、驚きました。食感もソフトで美味しかったです。クッキーを食べながらおじいちゃん・おばあちゃんとお孫さんがベーゴマのことを話しているところを想像すると、とても癒されました。

みゆ

by Miyo



ゆき

by Yukiko



hare bare ONLINE SHOP



<https://shop.harebare.org/>



※2022年4月の事業所の移転に伴い、旧店舗での販売とオンラインショップでの販売を行っていない期間があります。「ヒールアップハウス」または「晴れ晴れ」のサイトで営業日や営業時間などを必ずご確認ください。（編集部）

※編注/記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび広報誌MELDIAの公式見解ではありません。新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保して取材を行いました。素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。（編集部）

Singer-songwriter
Keiko Mizukoshi



シンガーソングライター

水越けいこ

1978年「幸せをありがとう」でデビュー。TBSの朝の情報番組「8時の空」に田中星児と共にレギュラー出演。その後、「ほほにキスして」「Too Far Away」がヒット。現在はダウン症を持つ息子・麗良と2人暮らしをしながら音楽活動と講演活動を続けている。



水越けいこブログ
<https://ameblo.jp/keiko-mizukoshi/>



別れの局面で生まれた感情を糧にして、これから訪れるであろう新たな出会いでも良好な人間関係を築いていけるようにしていきたいと決意を新たにしました。

プロダクトに「はじまり」があれば、いつかは「おわり」もあることは頭の片隅のどこかで分かっています。でも、その局面を迎えるにあたって胸がキュンとしてしまいました。

長い年に渡ってタッグを組み、一緒にプロダクトを行っていたチームがありました。そのチームが解散し、仲間たちがプロダクトから卒業することになりました。

幸いにも永遠に会えなくなる別れではありませんが、最近の私にも別れがありました。

くらくら、別れも必ずあるからです。

歌への私の感情は、時代と共に、年齢を重ねる毎に、少しずつ変化してきました。歌に込める感情が変化すれば、歌い方やメロディーも変わっていくものだろうと思います。

かと思ったりもします。

自分の歴史と自身が生きてきた証を残せる仕事ができていること、今でも歌い続けられているのは、多くの人たちから愛を与え続けて頂いたからこそだと皆さんに感謝しています。

春という季節には2つの局面 出会いの「はじまり」と終り

私と息子とで一緒に過ごす春も、今年で29回目を迎えることとなります。

私は春という季節が一番好きです。寒かった冬を越えて、暖かい陽気の日が増えていくにつれて、木々が芽吹き出し、街を行き交う人たちの表情が徐々にほころんでいくのを見ることができると春が好きです。

息子にどの季節が一番好きなのかを聞

いてみたことがあります。息子は「夏だ」と答えました。子どもの頃に体験したプールや花火、みんなと遊んだ夏休みの日々などの楽しい思い出が息子の記憶の中にいっぱいあるからでしょう。

進学や就職などを契機とした新しい出会いが生まれることが多くあることも、私が春を好きな理由のひとつかもしれません。

春が好きなの反面、この季節を迎えるたびに切ない思いが心をよぎることがあります。新しい出会いがあるのと同じ

歌創りに込める意味や感情は 時代や年齢と共に変わりゆく

ステイホーム(在宅)が推奨されるようになってから、自宅で過ごす時間が増えました。時間を与えられたことで、自分自身の生き方や在り方についてを再考する機会も増えました。

その中で、「時間との向き合い方」を考えることが大切だと思っようにもなりました。

私はシンガーソングライターです。この職業の在り方は、自身のキャリアが時間を経ること、時代の変化とに合わせて、変わっていくべきものだと考えています。

若い頃、私が楽曲のテーマとしたのは恋愛をモチーフにしたものが多かったと思います。恋愛に伴う事象や心情を歌にして表現することが私の最大の興味対象になっていました。

また、私の他にも恋愛をテーマにした作品を発表するアーティストやミュージシャンが多かったのは、70〜80年代という時代がそれを欲していたからでしょう。

時が経ち、最愛の息子・麗良(れいら)を授かっ母となり、育児と家事に奮闘して幾星霜。気付けば、私も随分と歳を重ねました。そんな私が、これから先に創っていく

たいのは、「愛を語っていくこと」をテーマとした歌になりそうです。いざ、「愛」という言葉を文字にしたり、口にしてみたりすると、少し大げさな印象を持つ人もいると思います。

有史以来、愛については語り尽くされてはいますが、その意味を突き詰めていくと、感謝という感情にも近いなと私は思います。恋愛とは「相手を好きになる」という短期的で情熱的な感情で、愛とは長期的かつ穏やかな感情を意味するのではない



ミニアルバム

「Re: I love you」収録曲

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1. 蒼い涙 | 4. モノクローム |
| 2. About me | 5. 私への誓い |
| 3. 草原に降る雨 | 6. Re: I love you |

ミニアルバム「Re: I love you」の詳細や購入方法は「水越けいこブログ(Ameblo)」にてご確認ください。

Msize はじまり 48

水越けいこ連載

Visit to welfare offices

**目標に向けて成長出来るよう
A型B型の複合事業所を設立**

編集 「ワークアップ」は、就労継続支援A型事業とB型事業を合わせた事業所だとお聞きしました。

川田 はい。A型10名、B型10名の合計20名の多機能型事業所という形で2021年8月から運営を開始しました。

編集 「多機能型」とは、こういった形態の事業所を指すのでしょうか？

川田 私たちのようにA型とB型を併せて運営しているような、何か2つ以上の福祉事業を一体的に行う事業を指します。

編集 なるほど。A型とB型の違いについて初見の読者にも分かるよう改めて説明していただければと思います。

川田 A型とB型の大きな違いは雇用契約があるかないかになります。A型は雇用契約があり、行政が定めた最低賃金が保証されている中で作業をしていく形です。

編集 より一般就労に近い形になるのがA型という訳ですね。

川田 そうなります。B型に関しては、雇用契約がなく、作業の出来高で工賃の取り決めを進めていく形になります。

編集 「ワークアップ」をA型とB型とを併せた多機能型の事業所としたのはなぜか、その理由をお聞かせください。

川田 私たちは2016年9月に「わくわく」という就労継続支援B型の事業所を設立したのですが、そこを運営する中で、利用者さんたちの作業能力がどんどんと向上して行ったという事実を目の当たりにしてきました。

編集 なるほど。

川田 その頃から「A型への移行や一般就労を視野に入れて仕事をしていきたい」という利用者さんが増えていきました。

編集 目標が出来たんですね。

川田 そうですね。そこで、それらの人たちがA型や一般就労に進むためのステップの一つとして、「わくわく」よりも少し高い作業技術が求められるB型と、その上のステップとしてA型の場を用意したいと思ったのが、多機能型事業所とした最大の理由です。



一般社団法人 徳栄会
多機能型事業所 work up
群馬県太田市東新町72-2
TEL / 0276--61-3095 <https://tkek.jp/>



一人一人が成長し自立した社会生活を送れるよう支援
障がいの垣根を取り払い
誰もが平等に目標に向けて働く事業所



群馬県太田市にて、製造業を主軸とした就労継続支援A型・B型を合わせた多機能型福祉サービスを展開する事業所があります。それが「work up(ワークアップ)」です。

この事業所では、職員も利用者も同じユニフォームを着用して、共に良い製品を作るべく、日々の作業に励んでいるといいます。

「利用者一人一人が成長し自立出来る環境とその場所を創出し、自信をつけて社会へと羽ばたけるように」という思いで事業所を運営している代表の川田直嗣さんと施設長の木暮聡さんにお話を伺いました。



Visit to welfare offices



**作業効率を上げる様々な工夫
工賃は全国平均の倍にも上る**

編集 「ワークアップ」の利用者さんたちの作業内容を教えてください。

川田 自動車部品の検査・梱包などが主な作業内容になります。

編集 なるほど。利用者さんたちに作業を指導する際などに、何か気を付けていることや心掛けている事はありますか？

木暮 作業の手順を目で見ても分かるように、作業の工程を写真に撮ってすぐに確認出来るようにしています。

編集 目で見ただけの方が利用者さんが理解しやすいと思われたという事でしょうか？



一般社団法人 徳栄会
代表理事
川田 直嗣 さん
かわだ なおつぐ

時代の変化を受入れ
安定した作業を
日常にしたいです。

**製品を製造する目標において
「障がい」の垣根は不要である**

編集 川田さんも木暮さんも前職は福祉関係ではなかったとお聞きしました。ここで障がいのある利用者さんと接してみて、どのように感じますか？

木暮 成長のスピードは人それぞれですが、利用者さんたちが日々成長しているのを如実に感じます。最初はなかなかクリア出来なかった目標も、徐々にクリア出来るようになって、それが経験にもなることで、利用者さんが自信を付けているのを感じます。そういった様子を現場で見ている私はとても嬉しい気持ちになりますね。

川田 20年間引き籠っていたという利用者さんがいるのですが、ここに通うようになってから、

木暮 はい。耳から入る情報より、目から入る情報の方が分かりやすい人が多いという傾向が見受けられたので、そうしています。

編集 確かに、口頭だけの説明では想像しにくく、分かりにくい作業もあるだろうなと思います。目で見ても分かる資料があれば、もし職員さんが近くにいない場合でも利用者さんだけで作業を進められるかもしれないですね。

木暮 まさに、おっしゃる通りですね。

編集 他に何か気を付けている事や心掛けている事などがあればお聞かせください。

川田 作業効率の観点から、ここでは部品や工具など全ての物の位置が決まっています。

編集 そうなんですね。

川田 私も木暮も製造業を経験しているのでよく分かるのですが、物の置き場が決まっていなくて「物を取りに行く、物を置きに行く」という工程で必ず迷ってしまうことがあるんですよ。

編集 迷うことがあるとすれば、それが時間のロスにも繋がりますよね。

川田 物の置き場をしっかりと決めて、迷いをなくす事で作業に無駄をなくし、時間ロスを削減することで、生産効率を上げています。

編集 なるほど。

川田 工夫などで生産効率を上げる事で、ここではB型で作業をする利用者さんたちの平均工賃が全国平均の約2倍となっていて、多い人では4万円を越える工賃を実現しています。

今では新しく入った利用者さんだけでなく、職員にも仕事を教えるという教育担当になった人がいます。

編集 それはすごいですね。

川田 もちろん、利用者さんの個人情報に関する部分は職員のみで扱う事は当然の事なんです。が、製品に関しては職員だからとか利用者だからという垣根は要らないと思うんですね。

編集 製品を製造するという目標に対しては皆が平等だと？

川田 はい。だから、ここでは皆が同じユニフォームを着用して、皆と一緒に働く仲間という意識で仕事をしています。

編集 最後に、現在の課題や今後の展望があればお聞かせください。

川田 ここでは現在、自動車部品の検査・梱包などが主な作業内容ですが、コロナ禍の影響で仕事量が不安定な時が何度もありました。

編集 そうでしたか。

川田 それを克服しようと、少しずつ食品関係や梱包材の製造などの仕事を取り入れてみたり、時代のニーズに合わせて事業の形や内容を変化させながら、利用者さんたちに安定して仕事を供給できるようにしていきたいです。

編集 仕事の幅が増えるのは利用者さんたちにとっても良い事ですね。

川田 ここで色々な事に興味を持ってもらって、一般就労に生かしてもらいたいと思います。



一般社団法人 徳栄会
就労支援B型事業所 わくわく
栃木県足利市小俣南町41-10
TEL / 0284-22-4600
<https://tkek.jp/>



新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保して取材を行いました。素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)



利用者さんたちが
日々成長しているのを
如実に感じます。



一般社団法人 徳栄会
多機能型事業所work up/施設長
木暮 聡 さん
こぐれ さとし



※編注/記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。

いまさら聞けないあんなこと

福祉の疑問に答えます!

メルディアトータルサポート

#3 長く働くための合理的配慮



働くための合理的配慮 どんなことでどんな配慮

様々な場面で「合理的配慮」という言葉を聞くことがあるかと思えます。

福祉の業界では当たり前の言葉になっている「合理的配慮」ですが、自信をもって理解しているよ!といえる方はまだまだ少ないように感じます。

障がい当事者でも、自分にとってどんな「合理的配慮」が必要なのかを必ずしも明確に言えないこともあります。

今回は「働く上での合理的配慮」にフォーカスをあててお伝えしたいと思います。

メルディアトータルサポート上野

永野周平 (ながのしゅうへい)
一般財団法人メルディア
就労移行支援事業所メルディアトータルサポート上野
マネージャー

台東区上野で社会参加に向けてトレーニングに取り組む方々へ、支援活動を行っています。これから社会に出ようと思う方、社会復帰したいけど不安だと思う方、相談というはじめての一步を踏み出してみませんか。

障害者差別解消法に定められた「合理的配慮」の対象者は「障がいや社会の中にあるバリアによって、日常生活や社会生活に相当の制限を受けている人すべてが対象」とされています。つまり、障がい者手帳の有無などは関係なく、日常生活や社会生活に相当の制限を受けているかどうか判断基準となる、ということです。ただし、すべての社会の中にあるバリアを取り除くというのは理想的ですが現実的ではないため、事業者などは求めに応じて、「負担の重すぎない範囲で対応すること」とされています。障害者差別解消法の目指す「共生社会」を実現していくために、お互いが気持ちよく過ごせる環境をつくるということですね。

それでは「働く上での合理的配慮」を考えていくときに、どんなことがバリアになっていて、どんな対応があれば、バリアを解消していただけるでしょうか。

まず大事なことは、「私にとってのバリア」がどんなものかを、知っておくことです。メルディアトータルサポート上野のプログラムでも、「自己理解」について触れることが多くあります。

自分を知り、相手に発信し、互いに気持ちよく過ごせる環境を作っていく為のプログラムです。「合理的配慮」という言葉だけでは難しく考えがちですが、一緒に考えましょう、一緒に工夫しましょうと捉えていけると良いですね。

こんなバリアにこんな配慮 互いに気持ちよく働くために

求める「合理的配慮」とその対応は、障がいの種類や程度によって大きく変わってきます。

「働く」ことを考える際に、職場環境だけを考えるのではなく、採用面接の場での配慮が必要になることもあります。

例えば、視覚障がいのある方へは、会社説明会の場などでグラフや表などの視覚資料について、口頭で詳細な説明を別途行います。

知的障がいのある方へは、就労支援機関の職員が面接に同席し、本人の出来ること、出来ないことを企業側へ伝えるのも重要な配慮です。

職場で長く就労継続していくための配慮は双方が長期的に対応できるもので合意することが重要です。本人が無理をしても、企業側が無理をしてもお互いに気持ちよく働くための環境はつくれません。

知的障がいのある方への配慮として、よく行われているのは、社内マニュアルや指示書にフリガナを振ることや、平易な言葉に変更する、ビジュアル情報を入れることです。

平易な言葉への変更は、専門用語が多く習得に時間がかかった社内マニュアルが、誰でもわかりやすく、注意点も明確になり、会社全体にとってプラスとなった事例なども耳にします。まさに「共生社会」の一步となる事例ですね。

精神障がいのある方への配慮としては、通勤の満員電車へのストレスを通常よりも強く感じる方も多いことから、勤務時間の調整を行うことが多くあります。

体調面については、社内に精神保健福祉士やカウンセラーを配置している企業もあれば、上長や総務の担当者がこまめに面談を行い、体調や職場での困りごとを聞き取り対応することで安定を図るケースもあります。

様々な困りごとに応じて、それぞれの職場で必要な配慮を受けられますが、大事なことは「わたしのバリア」が何かを明確にしておくことです。働き始めるまでにきちんと準備期間をとり、働くための準備を整えられると良いですね。

MELDIA Total Support
メルディアトータルサポート

メルディアトータルサポート上野
東京都台東区上野 6-2-14 喜久屋ビル 3F
TEL / 03-6284-4180
<https://meldia.org/mts/>



疑問 & 質問を大募集!

福祉に関すること、障がいに関すること、その他の疑問や質問など、なんでもご相談ください。

受付 mail org@gf-meldia.com

永野あて

Support you!

Onuma Law Office

生活を守るために 消費者被害を知る



大沼法律事務所
弁護士/大沼 卓朗 おおぬまたくろう

Case 02

「消費者被害」ってなんだろう？



訪問販売について

文字通りセールスマンが突然自宅に訪れてくるものが訪問販売の典型例です。あらかじめ電話をかけてきて約束してから訪問するタイプも増えています。

訪問販売では、業者が突然やってくるために消費者にとって不意打ち的であることが問題です。消費者は商品に関する情報がなく、業者の言われるままに十分に考える時間もなく契約させられることによって不利な契約を押し付けられやすくなります。さらに悪質な業者であれば、閉鎖的な空間を利用して、いい加減な説明をしたり強引に契約を迫ったりします。

「消費者被害」とは

前はクーリング・オフという制度について法律的な知識を中心に説明しました。今回はより具体的なケースを想定しながら「消費者被害」についての知識を深めていただければと思います。

「消費者被害」に明確な定義があるわけではありませんが、モノやサービス等を購入する市民を「消費者」と呼んで、「消費者」の弱い立場に付け込んで不利な契約を結ばせることによって生じる被害を総称して「消費者被害」といいます。付け込まれるケースは人によって様々です。

例えば、高齢者は「お金」「健康」「孤独」などに不安を抱えていると言われますが、悪質業者は言葉巧みにこれらの不安をあり、親切にして信用させ、年金や貯蓄などの大切な財産を狙います。また、高齢者は自宅にすることが多いため、電話で勧誘する販売方法（電話勧誘販売）や突然に家庭に訪問してくる販売方法（訪問販売）による被害に遭いやすいという特徴があります。

若い人たちであれば、「収入を増やしたい」といった気持ちを利用して、マルチ商法に加入させられたり、高額セミナー料を支払う契約を締結させられたりするケースが見られます。その他の例として最近話題となった事案として、10代や20代の人が自宅トイレを詰ま

いくつか例を挙げます。

- 1 ある日、家のインターフォンが鳴り「屋根を見たら危険な状態になっています。先日の地震の影響だと思えます。近所の工事なので安くやるのですぐに修繕した方がいいですよ」などと業者が勧誘してきました。
- 2 「シロアリの無料点検をします」と無料であることをうたって訪問してきた業者が、点検終了後に「シロアリが湧いているから早く駆除しないと家がダメになります」と言いつつ契約を迫ってきました。
- 3 新聞広告に「外壁塗装 無料見積もり」と書いてあったので見積もりのために電話をして自宅に来てもらったところ「キャンペーン中ですので、本日に契約すれば安くになります」と勧誘された。

これらのケースにおいて契約を締結してしまつた場合、消費者はクーリング・オフの制度を利用して契約をなかつたものとする事ができます。もっとも③には少し注意を有します。訪問販売では不意打ち的な勧誘を理由に消費者が保護されています。消費者から依頼して業者を呼んだ場合には、本来保護の対象となりません。しかし、③では「無料見積もり」と業者は広告を出しています。消費者はあくまで見積もりのために依頼しているのですから、業者が当初の目的と異なり工事の勧誘まで行つて契約を締結させた場合には、訪問販売として保護されることに



らせた際にインターネットで検索した悪徳業者に連絡をしたところ、相場よりかなり高額な報酬を請求されたというケースがあります。若者はインターネットで情報を取得することに慣れていますが、インターネット上には多くの悪質業者が広告を出しています。情報を精査する方法を持ち合わせていなければ、消費者の側から消費者被害を呼び寄せてしまいます。

消費者被害と一口に言っても被害者の年齢や状況はまちまちで業者の手法も多種多様です。消費者に求められるのは「怪しい」と気づく知識を蓄え、相談する適切な相手を準備することです。後半は、多くの消費者被害を発生させてきた歴史を持つ訪問販売についてご説明します。

なります。

自宅に業者が来るケースだけでなく、店舗以外の場所ですべて声をかけて店舗に連れて行かれた場合（キャッチセールスといえます）など、消費者にとって不意打ち的な場面では、訪問販売の法規制により消費者が保護されることがあります。ご自身の予期しない勧誘により契約をしまつたときは、できるだけ早く消費者センターや弁護士に相談していただければと思います。

大沼法律事務所

東京都立川市柴崎町 2-3-18
糸川第二ビル 1F
TEL / 042-521-6599
<https://onuma-law-office.com/>



障がい者支援事業 2つの障がい者支援

情報発信

障がいのある子どもを育てる親や保護者らを支援することを目的として、障がい福祉関連情報の発信と、障がいに関する社会的認知向上に寄与するべく広報誌「MELDIA」を発行しています。

広報誌「MELDIA」は、障がいのある子ども、その子を育てる親や保護者、障がいの当事者らに有益な情報を提供すること、支援団体などに対する寄付を一般企業や個人から募ることを目的に発行しています。



直接支援

——あなたの「不安」を「可能性」に変えたい。

私たちメルディアでは、「職業能力評価」や「就労訓練」を通じて一緒に悩みや問題を解決し「働くこと」への不安を払拭するためのお手伝いをしたいと考えます。

できることを知り、できることを増やし、自身がやりたいことに取り組める未来を実現するための直接支援が提供できるよう、新たな直接支援サービス「メルディアトータルサポート」を開設し、安心して就労に向かうためのサポートを行なっています。



青少年スポーツ支援事業

奨学制度

一般財団法人メルディアでは、個々が置かれている事情、経済的な理由からプロ選手を目指すことを諦めざるを得ない児童、生徒、青少年らの「夢」の実現を応援し、支援するための「奨学制度」を設けています。

2020年度の奨学生の中でもユース時代から活躍してきた田中聡選手が、初のプロ選手として「湘南ベルマーレ」とプロ契約を果たしました。田中聡選手は2021年4月からトップリーグで活躍しています。



©SHONAN BELLMARE

一般財団法人メルディア

名称／一般財団法人メルディア
 (英文名: general foundational juridical person MELDIA)
 設立者／小池信三
 設立日／2017年5月23日

所在地／東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F
 電話／03-5381-3213
 URL／<https://meldia.org/>
 MAIL／org@gf-meldia.com

ABOUT MELDIA

一般財団法人メルディア
 Meldia Foundation

MELDIA

人と社会と福祉を

つなぐ

明るい未来の
 実現を目指して。

一般財団法人メルディアの理念

一般財団法人メルディアは、障がいのある人たちを支援する活動と、スポーツ(サッカー等)を行う児童や青少年を支援する活動をしています。

これらの支援活動や各種の事業を通して、社会と、そこで暮らす人たちに広く貢献をすることを目的として2017年5月に設立された一般財団法人です。

財団設立の理念と目的に則した助成や支援の事業をはじめ、障がい福祉サービスなども提供しています。

一般財団法人メルディアの事業内容

01 障がいの当事者、障がいのある家族を持つ人たち、障がい者支援を行う団体などへの助成や支援をする事業。

02 様々な理由や事情によりスポーツ(サッカー等)への参加を継続することができない児童、生徒、青少年への助成や支援をする事業。

03 障害者総合支援法に基づいた障がい福祉サービス事業。

04 その他、一般財団法人メルディアの法人設立の理念と目的を達成するために必要とする事業。

Recruitment & Notice from Meldia

各種の募集と一般財団法人メルディアからのお知らせ

広報誌「MELDIA」 定期購読希望者募集

広報誌「MELDIA」はフリーペーパーです。定期購読をご希望の場合に送料無料で指定の住所まで発送をしています。定期購読をご希望の場合は当財団事務局までご用命ください。



定期購読のお申し込みはこちらから

<https://meldia.org/subscription/>

※本誌の個別送達業務に関しては、東京都新宿区内にある福祉事業所の利用者さんたちに依頼しています。個別送達のタイミングにより、到着が遅れる場合がございます事をご了承ください。

広報誌「MELDIA」 常設置拠点募集

一般財団法人メルディア(以下、当財団)では、広報誌「MELDIA」(以下、本誌)の常設置拠点を随時募集しています。特に障がいのある人が集まる場所や施設内部など、設置場所の提供をお願いしています。詳細は当財団の事務局までお問い合わせください。

一般財団法人メルディアへの 寄付を募集しています

一般財団法人メルディアでは、私共の設立趣旨にご理解を頂いて事業の展開をご支援頂ける皆さまからの寄附を募集しています。



寄付の受付はこちらから

01 一般財団法人メルディアの 事業目的

当法人は、障がいのある方を支援する活動と、スポーツ(サッカー等)を行う児童、青少年を支援する活動を通じて、広く人々と社会に貢献することを目的とした事業を行っています。

04 寄附金額

10,000円以上任意

02 寄附金の使途

お寄せいただきました寄附金は、当財団が行う各事業に活用させていただきます。本誌上にて定期的にご報告いたします。

05 税制上の優遇措置について

当財団は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(平成18年法律第48号)」に基づいて設立された一般財団法人です。非営利型法人ではありませんが、寄附金は法に定める特定寄附金に該当しないため、寄附金控除等の税制上の優遇措置の対象とはなりません。ご理解とご承知のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

03 寄附金の募集期間

随時

06 寄附のお申込受付について

ご支援いただける場合は下記に記載のURLにある「寄付申込フォーム」に必要事項をご記入のうえ、受付登録をお願いいたします。追って、お振込み口座などの詳細について連絡を差し上げます。指定口座への入金のご確認ができ次第、「寄附金領収証」を発行し送付いたします。

<https://meldia.org/donation/>

お問い合わせはこちら

一般財団法人メルディア

〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F
一般財団法人メルディア 事務局/担当: 鷺坂(さぎさか)・永野(ながの)宛て
TEL: 03-5381-3213 / MAIL: org@gf-meldia.com



広報誌メルディアは、より良い情報をお届けするために、広くみなさまの声を聞かせたいと考えております。左にあるQRコードからアンケートにご回答いただき、率直なご意見、ご感想をお聞かせください。

ホームページとFacebook

一般財団法人メルディアのホームページでは当財団の取り組みやイベント情報、取材の裏話などの情報を掲載しています。Facebookページのご用意もあります。是非とも一度、ご覧ください。

MELDIA

<https://meldia.org/>



facebook

<https://www.facebook.com/gf.meldia/>



広報誌の発行と取材活動

広報誌 MELDIA

一般財団法人メルディアが理念として掲げる「障がいのある人たちとご家族を支援する活動」の一環として、障がいに関するあらゆる情報の発信源となるよう、また、多くの人たちの情報交換の場としての役目を担えるようにと、2017年11月に広報誌「MELDIA」を創刊し、継続発行をしています。

取材活動

広報誌「MELDIA」では、障がいのある人たち、ご家族、障がい者支援を行う事業所や団体、積極的に障がい者雇用を推進している企業などを取材しています。

障がい、障がい者支援に関することなどの社会的認知度向上の一助となるよう各地で取材活動を行い情報発信をしています。



広報誌の発行

広報誌「MELDIA」は、障がいのある人(障がいの当事者)と、ご家族、障がい者支援を行う皆さまに対して有益な情報をお届けするための媒体として発行しているフリーペーパーです。広報誌は配置にご協力をいただける団体や事業所または店舗、配布を希望される読者に向けて毎号無料にてお届けしています。



サッカー観戦チケットプレゼント

サッカーJリーグの開催期間中、メルディアグループがスポンサードする「湘南ベルマーレ」のホームスタジアムで行われる試合のペア観戦チケットをプレゼントしています。

療育手帳または精神障害者保険福祉手帳をお持ちの当事者と、その同行者、2名1組で「湘南ベルマーレ」の試合をホームスタジアムで観戦することができます。

▶▶ 観戦チケットプレゼントの詳細は本誌のP30にて





■ホームゲーム一覧

療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、同行者の方1名を湘南ベルマーレのホームゲームに抽選でご招待いたします！

4/10は
“メルディアグループ 三栄建築設計”
スペシャルデー

開催日	キックオフ	対戦相手	申込締切
4/10(日)	15:00	ジュビロ磐田	3/27(日)
4/13(水)	19:00	FC東京	3/30(水)
5/3(火祝)	15:00	清水エスパルス	4/19(火)
5/14(土)	16:00	横浜F・マリノス	4/30(土)
5/18(水)	19:00	ジュビロ磐田	5/4(水祝)
5/21(土)	15:00	ヴィッセル神戸	5/7(土)
5/29(日)	15:00	セレッソ大阪	5/15(日)



■応募から観戦までのステップ

※当財団はチケットプレゼントのみ提供いたします。試合当日のご案内はいたしかねます。また、会場内で生じたトラブル等に関しては一切の責任を負いません。あわせてご了承ください。

HPの応募フォームへ必要事項をご入力

応募フォームはこちら

ホームページからも応募できます。
https://meldia.org/bel_present/
財団 メルディア 検索

応募完了メールが届いたら受付完了

ドメイン指定をしている方「org@gf-meldia.com」を指定メールアドレスに追加してください。応募後、5日経っても応募完了メールが届かない場合は恐れ入りますが下記お問い合わせ先までお電話ください。よろしくお願いいたします。

当選者へメールでご案内いたします

当選者の方へ当選メールを送信します。メール内でチケットの受け渡し方法についてご案内します。当選発表はメールの送付をもってかえさせていただきます。

スタジアムへGO!

どうぞ観戦をお楽しみください！


レモンガススタジアム平塚へのアクセス 詳細は湘南ベルマーレHPをご覧ください

 JR東海道線平塚駅、小田急小田原線伊勢原駅よりシャトルバス、路線バス運行

 圏央道寒川南I.C.より湘南銀河大橋、国道129号線経由で約15分(国道129号線に随時「総合公園」の看板あり)

※駐車場は台数に限りがありますので予めご了承ください。

■お問い合わせ先■

一般財団法人メルディア 事務局 担当: 鷺坂(さぎさか)
TEL 03-5381-3213 受付時間▶月曜日～金曜日 9:30～18:30
※抽選結果に関するお問合せにつきましてはお答えしかねますのでご了承くださいませ。

- 01 コンフィデンス日本橋 **障がい者を応援**
- 06 メルディアの基本理念、財団概要、支援事業 **一般財団法人メルディアとは？**
- 07 心のおしゃべり音楽工房 **布施博が訊く**
- 11 ヒールアップハウス **福祉事業所探訪・1**
- 15 水越けいこが愛息・レイくんとの日々を綴る **水越けいこ連載「M size / はじまり」**
- 17 work up(ワークアップ) **福祉事業所探訪・2**
- 21 メルディアトータルサポート上野/永野周平 **いまさら聞けないあんなこと 福祉の疑問に答えます!**
- 23 生活を守るために消費者被害を知る **弁護士・大沼卓朗**
- 25 財団の理念と事業 **一般財団法人メルディア**
- 28 各種募集と一般財団法人メルディアからのお知らせ **募集と告知**

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、政府ならびに東京都によるガイドラインを遵守し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を十分に確保しながら取材を行っています。また、取材中はマスクやマウスシールドを装着のうえ、飛沫防止用のアクリル板などを設置し、適時に換気しながら取材を行っています。(MELDIA編集部)



48 MELDIA 2022 MAY CONTENTS

広報誌MELDIA Vol.48 / 2022年3月25日発行

発行元 / 一般財団法人メルディア
 発行人 / 小池信三
 事務局 / 榎本喜明、鷺坂浩章、永野周平
 編集 / 株式会社サン・オフィス
 編集人 / 東宮恵美
 編集長 / 山口慎市
 制作進行 / 谷田貝亘介
 編集部 / 株式会社サン・オフィス 制作部
 ライター / 水越けいこ、布施博、大沼卓朗、永野周平、松尾美侑、福田有紀、北村明利、大柄心乃、森清香、大橋はるか、相浦あやめ、小林景子
 カメラマン / 吉岡晋、江村伸雄
 ヘアメイク / 株式会社Dharma
 デザイン / 有限会社フレッシュ・アド
 印刷製本 / タイヘイ株式会社
 協力 / MELDIA GROUP 株式会社三栄建築設計、メルディアトータルサポート上野、一般社団法人 障害者就労支援協会・コンフィデンス日本橋、コンフィデンス早稲田、特定非営利活動法人 心のおしゃべり音楽工房、日本音楽療法学会、一般社団法人 徳栄会、work up、わくわく、大沼法律事務所、株式会社Dharma、プロジェクト モリタカシ、カレントシユバ、江村写真

※敬称略/順不同

本誌の無断転載・複製を禁じます
 2017-2022©All Rights Reserved.
 一般財団法人メルディア / 広報誌MELDIA
 MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計 /
 株式会社 サン・オフィス **SAN OFFICE**